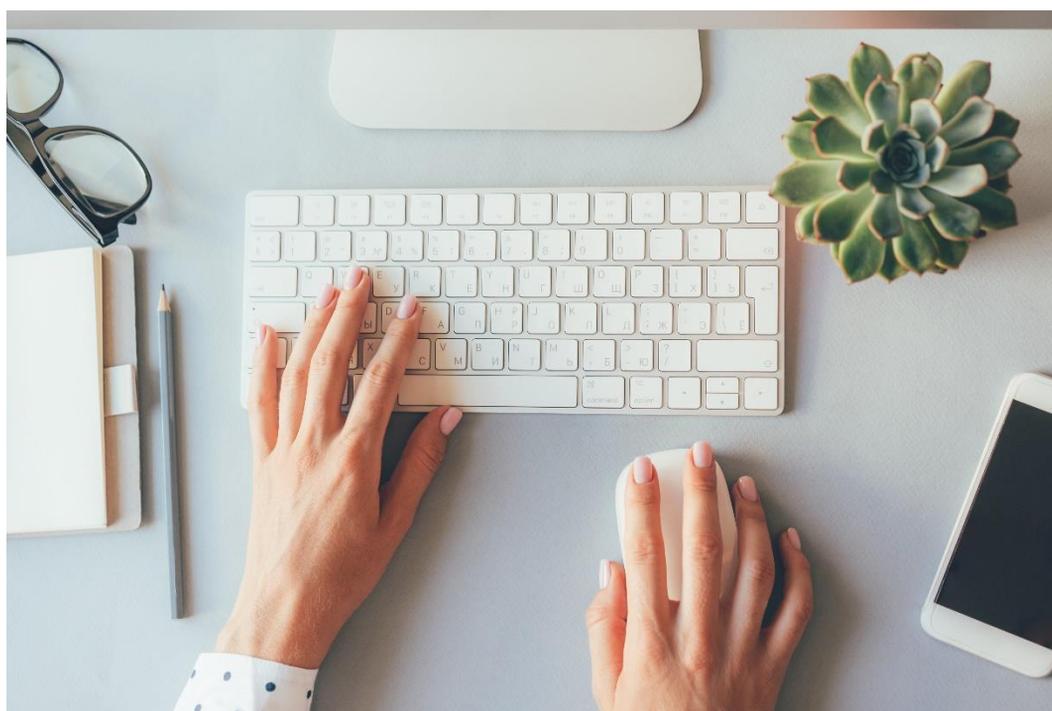


デジタル関連施策のご紹介

デジタル関連の補助金や税制、セミナー情報などをご紹介します



補助金	概要	公募期間等	詳細																
<p>サービス等生産性向上IT導入支援事業</p> <p>IT導入補助金</p>	<p>ITツールの導入補助に加え、PC等のハード購入等を支援。</p> <p>■補助上限額および補助率</p> <p>[デジタル化基盤導入類型]</p> <ul style="list-style-type: none"> ITツール：～50万円（3/4）、50～350万円（2/3） PC、タブレット等：10万円（1/2） レジ等：20万円（1/2） <p>[セキュリティ対策推進枠]</p> <ul style="list-style-type: none"> 「サイバーセキュリティお助け隊サービスリスト」（独立行政法人情報処理推進機構公表）に掲載のいずれかのサービスの利用料：5万～100万円（1/2） 	<ul style="list-style-type: none"> 通常枠： 6月2日（金）17時 （2次締切） セキュリティ対策推進枠： 6月2日（金）17時 （2次締切） デジタル化基盤導入枠： 5月16日（火）17時 （2次締切） 																	
<p>ものづくり・商業・サービス生産性向上促進事業</p> <p>ものづくり補助金</p>	<p>中小企業等のグリーン、デジタルに資する革新的製品・サービスの開発又は生産プロセス等の改善に必要な設備投資等を支援するとともに、赤字など業況が厳しい中で生産性向上や賃上げ等に取り組む事業者を支援。</p> <table border="1" data-bbox="314 745 985 1305"> <thead> <tr> <th>申請類型</th> <th>補助上限額（※1）</th> <th>補助率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>通常枠</td> <td rowspan="3">750万円、1,000万円、1,250万円</td> <td>1/2（※2）</td> </tr> <tr> <td>回復型賃上げ 雇用拡大枠</td> <td rowspan="2">1/2</td> </tr> <tr> <td>デジタル枠</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">グリーン枠</td> <td>エントリー</td> <td>750万円、1,000万円、1,250万円</td> </tr> <tr> <td>スタンダード</td> <td>1,000万円、1,500万円、2,000万円</td> </tr> <tr> <td>アドバンス</td> <td>2,000万円、3,000万円、4,000万円</td> </tr> </tbody> </table> <p>※1 従業員規模により異なる ※2 小規模事業者 再生事業者は2/3</p>	申請類型	補助上限額（※1）	補助率	通常枠	750万円、1,000万円、1,250万円	1/2（※2）	回復型賃上げ 雇用拡大枠	1/2	デジタル枠	グリーン枠	エントリー	750万円、1,000万円、1,250万円	スタンダード	1,000万円、1,500万円、2,000万円	アドバンス	2,000万円、3,000万円、4,000万円	<p>令和5年4月19日（水）17時～公募開始</p> <ul style="list-style-type: none"> 申請受付： 令和5年5月12日（金）17時～令和5年7月28日（金）17時 採択発表： 令和5年9月下旬頃（予定） 	
申請類型	補助上限額（※1）	補助率																	
通常枠	750万円、1,000万円、1,250万円	1/2（※2）																	
回復型賃上げ 雇用拡大枠		1/2																	
デジタル枠																			
グリーン枠	エントリー	750万円、1,000万円、1,250万円																	
	スタンダード	1,000万円、1,500万円、2,000万円																	
	アドバンス	2,000万円、3,000万円、4,000万円																	
<p>中小企業等事業再構築促進事業</p> <p>事業再構築補助金</p>	<p>新分野展開や業態転換、事業・業種転換等の取組、事業再編又はこれらの取組を通じた規模の拡大等を支援。</p> <p>■中小企業</p> <p>【成長枠】・補助上限：7,000万円 ・補助率：1/2</p> <p>【グリーン成長枠】・補助上限：8,000万円 ・補助率：1/2</p> <p>■中堅企業</p> <p>【成長枠】・補助上限：7,000万円 ・補助率：1/3（4,000万円超えは1/3）</p> <p>【グリーン成長枠】・補助上限：8,000万円 ・補助率：1/3</p>	<p><第10回公募> 令和5年3月30日（木）～公募開始</p> <p>応募締切： 令和5年6月30日（金）18時</p>																	
<p>地域新成長産業創出促進事業費補助金（地域DX促進環境整備事業）</p> <p>地域デジタルイノベーション実証型</p>	<p>※今後変更の可能性あり</p> <p>地域企業がITベンダーやTech系ベンチャー等のデジタル企業等と連携して取り組む、新たなビジネスモデルの構築に向けた実証事業に要する費用を補助。</p> <p>なお、実証企業は、必ず2社以上4社以内の企業で連携することを求める。ただし、非中小企業は、1社での申請も可とする。</p> <p>■補助率・補助額：</p> <p>中小企業が連携する場合： 補助率2/3、補助上限1,300万円/社</p> <p>非中小企業が連携する場合： 補助率1/2、補助上限1,000万円/社</p>	<p>4月28日（金）～6月14日（水）17時</p>																	



税制	概要	公募期間等	詳細
5G投資促進税制	<p>認定導入計画に従って導入される一定の5G設備（ローカル5Gシステム等）に係る投資について、税額控除又は特別償却等を措置。</p> <ul style="list-style-type: none"> 法人税・所得税：15%税額控除または30%特別償却 固定資産税：3年間、課税標準を1/2 	令和6年度末までの取得設備が対象	
DX投資促進税制	<p>DXの実現に必要なクラウド技術を活用し、全社レベルでの売上上昇が見込まれ、成長性の高い海外市場の獲得を図るデジタル関連投資に対し、3~5%税制控除または30%特別償却を措置。</p> <ul style="list-style-type: none"> 投資額下限：売上高比0.1%以上 投資額上限：300億円（300億円超の投資は300億円まで） 	適用期限： 令和6年度末まで	

人材育成	概要	詳細
Reスキル講座	<p>IT分野、IT利活用分野において、社会人が高度な専門性を身に付けてキャリアアップを図る専門的・実践的な教育訓練講座を経済産業大臣が認定。 全国で124講座を認定。（令和4年4月22日現在）</p>	
マナビDX	<p>デジタルスキルを学ぶことのできる学習コンテンツを紹介するポータルサイト。 これまでデジタルスキルを学ぶ機会がなかった方のため、経済産業省で策定した統一基準も掲載。今後は、複雑なビジネス課題に対して、デジタル技術を活用して解決していく、実践的な疑似体験学習や企業や地域などの現場における課題解決プログラムも紹介。</p>	

テレワーク支援	概要	詳細
テレワーク総合情報サイト	<p>相談窓口やセミナーの案内、テレワーク導入事例の紹介等をまとめた情報サイト。テレワークにおける労務管理やセキュリティのガイドラインも掲載。何から始めればよいかわからない場合や、ICTやセキュリティに関する専門的なご質問まで、テレワークに関することならこちらへ！</p>	

専門家派遣	概要	受付期間	詳細
スマートSMEサポーター	<p>中小企業者等の生産性を高めるためのITツールを提供するITベンダー等のIT導入支援者を情報処理支援機関として認定。九州地域からは計113社が認定。</p>	随時相談受付可能	

活用ツール	概要	詳細
<u>DX推進指標</u>	DX推進状況を確認する自己診断。 35の項目に回答していくことでDX推進に向けた自社の課題や、次に実施すべきアクションがわかります。自己診断結果提出企業には、他の提出企業のDX取組状況と自社の取組状況を比較できる「ベンチマーク」を無償提供。	
<u>DX認定制度</u>	ビジョンの策定や戦略・体制の整備などを既に行い、DX推進の準備が整っている（DX Ready）事業者を経済産業省が認定するもの。申請は通年可能。	
<u>IT戦略ナビ</u>	5分で見える化！DX推進の第一歩！Web上で簡単に自社の経営課題・業務課題に見える化し、IT戦略マップを作成可能。	
<u>ここからアプリ</u>	最適なツール（アプリ）を見つけられるプラットフォーム（令和3年10月現在、約200アプリが登録）。小売業、飲食業、宿泊業、建設業、製造業等、各業種にあったお助けアプリを探せる。	
<u>ジャパン・イノベーション・ブリッジ (J-Bridge)</u>	東南アジア、インドに加え、イスラエル、豪州、米国、欧州の企業とのデジタルやグリーン等の分野における「出会い」を創出し、協業・連携関係の深化に必要な様々な支援メニューを提供する新たなビジネス・プラットフォーム。 利用や会員登録費は無料。	
<u>DX SQUARE</u>	DX SQUAREは、デジタルトランスフォーメーションに取り組むみなさんのためのポータルサイトです。みなさんの「学びたい！」「知りたい！」「実践したい！」のために、さまざまな情報を発信。	
<u>みらデジ</u>	スマホやPCから5つの質問に回答するだけで、同地域・同業種の事業者と比較した自社のデジタル化の進捗度などを瞬時に確認できる。特別なアプリのダウンロードは不要。誰でも、無料で利用可能。専門家による無料オンライン相談も活用できる。	
<u>衛星データ利用環境整備・ソリューション開発支援事業</u>	衛星データの活用の裾野を広げることを目的に、様々な産業・地域の課題解決に資する衛星データ利用ソリューションの事業計画や実証アイデアを募集。 審査を通過した事業者に対しては、衛星データプラットフォーム「Tellus」上に搭載した複数地域の衛星データを無料で提供。 法人・個人・グループを問わず応募が可能。	

セミナー・イベント情報

イベント名	概要	日時／申込〆切	詳細
<p>九州ネクストリーダー塾2023</p> <p>【主催：一般財団法人九州オープンイノベーションセンター】</p>	<p>「DXとオープンイノベーション」をテーマに全2回（4週）シリーズで開催します。セミナーでは、小グループに分かれてディスカッションや課題発表を行います。</p>	<p>●第1回（イノベーションとアントレプレナーシップ） 1日目：6月22日（木）14:30～17:00 2日目：6月29日（木）14:30～17:00</p> <p>●第2回（データサイエンス基礎） 1日目：7月20日（木）14:30～17:00 2日目：7月27日（木）14:30～17:00</p>	

サイバーセキュリティ対策

支援メニュー		概要	詳細
自己宣言制度	SECURITY ACTION	中小企業自らがセキュリティ対策に取り組むことを自己宣言する制度。 (★、★★) 何からどう始めたら良いかわからない方はこちらから！	
総合サイト	情報セキュリティ対策支援サイト	情報セキュリティ対策を「始めたい」「強化したい」「学びたい」中小企業をサポートするポータルサイト	
相談窓口	情報セキュリティ安心相談窓口	ウイルスや不正アクセスに関する相談に対応 TEL : 03-5978-7509 FAX : 03-5978-7518 E-mail : anshin@ipa.go.jp	
お勧めツール	サイバーセキュリティお助け隊サービス	中小企業が「安価で」対策・導入できるセキュリティサービスを登録認定したもの。相談窓口、システムの異常の監視、緊急時の対応支援、簡易サイバー保険など、中小企業にとって不可欠なサービス内容を満たすものを27件選出。	
	情報セキュリティサービス基準適合サービスリスト	一定の技術・品質管理要件を定めた「情報セキュリティサービス基準」に適合するサービスのリスト。 251件を掲載（令和4年4月現在）。	
	サイバーセキュリティ経営可視化ツール	サイバーセキュリティの実践状況を企業自身がセルフチェックで可視化するためのツール。 表示された実践結果は、過去の診断結果と比較（経年変化）でき、各業種の平均値との比較も可能。	

□事例紹介

全国自治体ドローン首長サミット

[ドローン利活用ケーススタディ](#)

経済産業省発刊

自治体でのドローンの利活用事例について、分野ごとに「導入のポイント」、「導入効果」、「導入までの年表」、「導入にかかる各種データ（売上やコストなど）」を紹介。



[DXセクション](#)

経済産業省選定

中堅・中小企業等のモデルケースとなるような優良事例を「DXセクション」として発掘・選定し、それぞれの企業の取り組みをご紹介します。



[DXに取り組む企業事例](#)

九州経済産業局選定

「経営者のリーダーシップ」、「社内理解の醸成」、「外部との連携」、「人材確保・育成」といったこれからDXを目指す企業の参考となる取組をご紹介します。



[中小食品製造業におけるデジタル化事例集](#)

九州経済産業局発刊

九州内の企業でデジタル化に取り組んでいる先進事例を調査し、その結果を分かりやすくまとめました。



取組事例集

[ものづくり企業が目指すDX](#)

九州経済産業局発刊

試行錯誤を繰り返しながらDXにいち早く取り組み、新事業への進出や生産性向上、コスト削減を実現した九州の企業7社の道のりを掲載。



[中小ものづくり企業IoT等活用事例集](#)

関東経済産業局発刊

中小ものづくり企業IoT導入・活用事例20件、IoT関連企業の取組事例10件が掲載。



[中部DX推進コミュニティ企業の取組事例](#)

中部経済産業局選定

観光、医療、ものづくりなど様々な分野の企業のDXによる新たな価値の創出・ビジネス展開等の取組事例をご紹介します。



[ICT・IoT・AI等活用事例集](#)

関西経済連合会発刊

先端技術を活用して生産性向上、付加価値向上に取り組む企業事例50件が掲載。



[経営に役立つ](#)

[サイバーセキュリティコンテンツ](#)

IPA作成

サイバーセキュリティ対策を実践している企業の経営者視点での取組みを中心に、セキュリティへの対応事例をとって掲載。「経営者に役立つ情報コラム」も掲載。



[デジタルツール活用実践事例集](#)

東京商工会議所発刊

現場の効率化事例19件、販路開拓事例7件、コミュニケーションの促進事例4件が掲載。



□ガイドブック・教材

AI導入ガイドブック

経済産業省発行

リソースに限りのある中小企業でも効果の見込める導入ノウハウを体系化。AIに関する専門知識なしでも分かるよう、AI導入に必要な体制整備や準備・実証手法等を紹介。



AI Questデータ付き教材

経済産業省発行

プログラミングやAIによるモデル構築にとどまらず、実際の企業のAI実装を疑似経験学習できる教材。



「中堅・中小企業等向け『デジタルガバナンス・コード』実践の手引き」

経済産業省発行

中堅・中小企業等がDXの推進に取り組む際に求められること等について事例を交えて解説。DXの進め方や、デジタルガバナンス・コードを実践している例等をご紹介します。



AIを用いたクラウドサービスに関するガイドブック

総務省作成

クラウドサービス事業者が、AIクラウドサービスの開発及び提供の際に留意すべき事項をまとめたガイドブック。



ローカル5G入門ガイドブック

5G利活用型社会デザイン
推進コンソーシアム作成

これまで情報通信業界との接点が少なかったユーザーでも理解しやすいように、専門用語の注釈も交えながら導入検討に必要なポイントを整理し、できるだけ平易な文章で解説しています。



□その他（チェックリスト）

デジタル技術を活用した高付加価値化に向けたチェックリスト

関東経済産業局作成

「じっくりと自社のデジタル活用状況を分析したい場合」はP.43～P.48、「簡易に自社のデジタル導入状況を見える化したい場合」はP.43、のチェック項目をご覧ください。



メールマガジンのご案内

九州経済産業局 情報政策課 デジタル経済室では、「九州IoTコミュニティ」活動の一環として、デジタル関連施策（補助金公募情報、イベント情報）を月3回程度、メルマガ配信しております。

本資料で掲載している施策の最新情報をお届けしますので、配信ご希望の方は、下記URL（もしくは二次元コード）よりお申し込みください。

<https://www.kyushu.meti.go.jp/seisaku/jyoho/kyushu-iot.html>



メルマガ登録はこちら

お問い合わせ先

経済産業省 九州経済産業局 情報政策課 デジタル経済室

TEL

092-482-5552

E-Mail

bzl-kyushu-iot@meti.go.jp